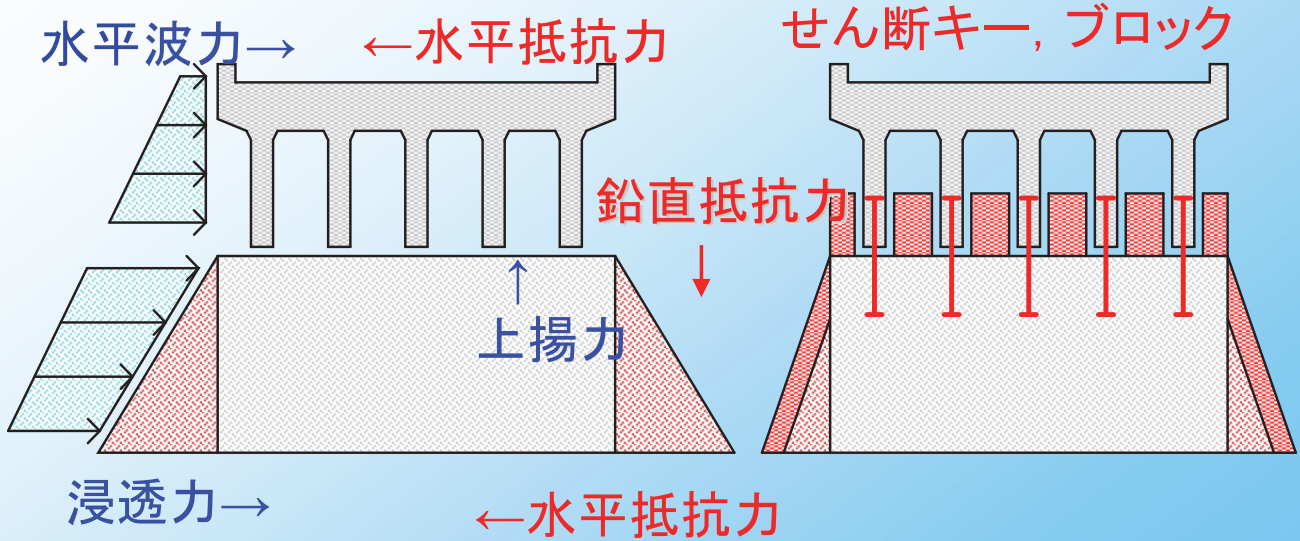


# 津波に強い道路構造物の研究開発

## ◎作用力と抵抗力

## ◎対策工の提案

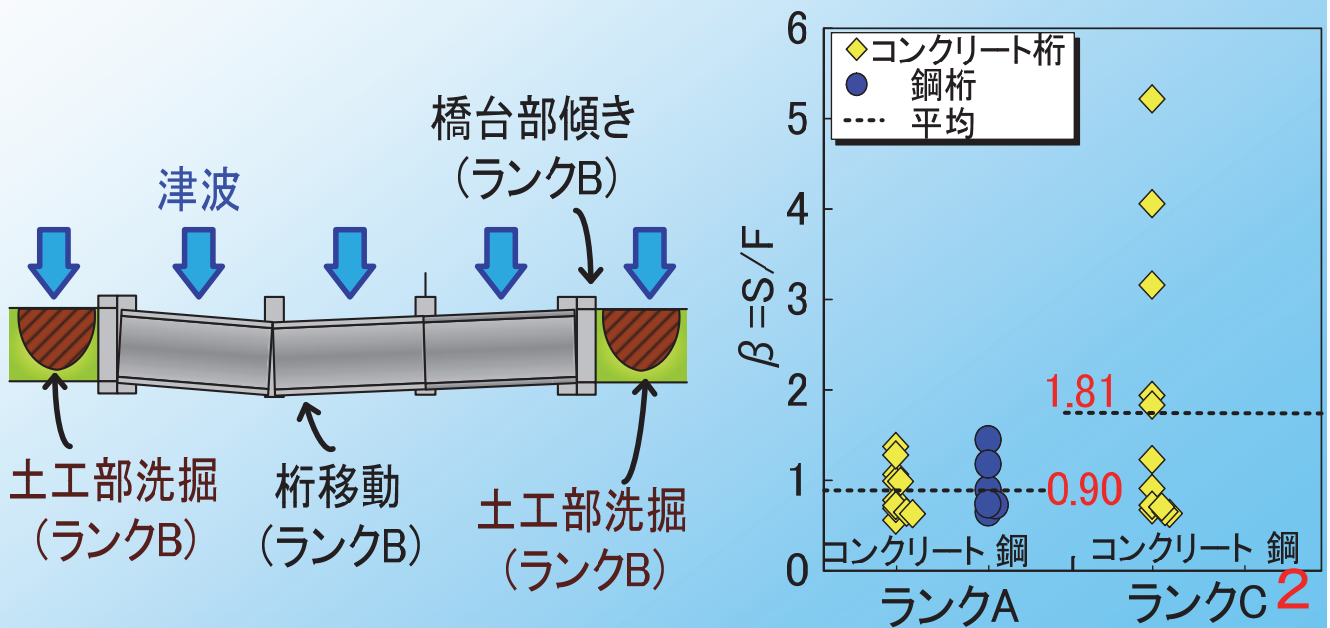


I. 目的: 作用力, 抵抗力を求め道路構造物の耐津波設計法の提案

1

## II. 構造物被害分析(50橋梁)

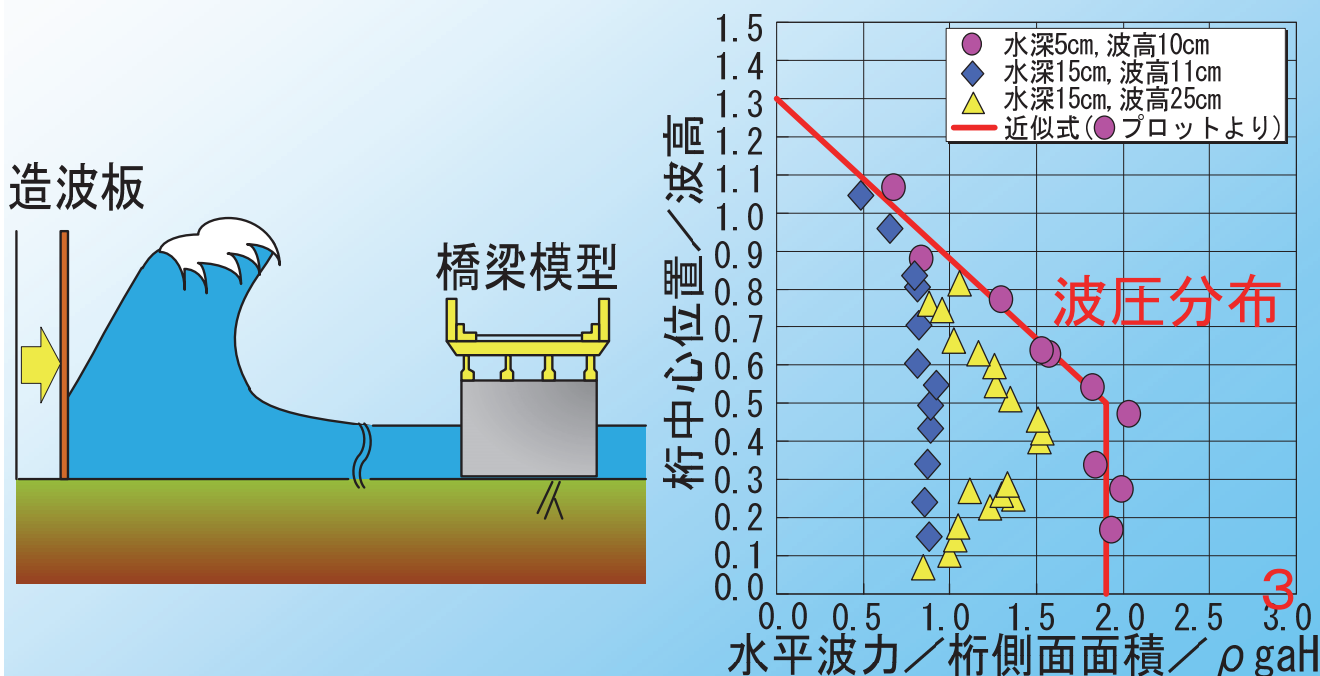
1. 津波に耐えた構造物と破壊された構造物を比較 (国交省データ追加)
2. 構造物への作用力・抵抗力を算出



2

### Ⅲ. 橋梁に関する検討

1. 波形状・波高・形状をパラメータ(300ケース)として10mを超える津波の水平力・上揚力を算出
2. 橋梁への水平力・上揚力算定式提案



### Ⅳ . 研究の実施体制

1. 構造物被害分析 (24, 25, 26年度)  
○幸左(構造)・廣岡(地盤)・藤間・嶋原(水理)
2. 橋梁に関する検討 (24, 25, 26年度)  
○幸左(構造)・庄司(橋梁)・小野(橋梁)
3. 橋台構造に関する検討 (25, 26年度)  
○廣岡(地盤)・藤間(水理)
4. 耐津波設計法・対策手法提案 (25, 26年度)  
○庄司(橋梁)・幸左(構造)・廣岡(地盤)

各分野(構造・地盤・水理)が国土交通省土研・事務所と連携して取り組む